

令和4年度 府立学校人権教育研修B（cコース 在日外国人教育） 実施要項

- 1 目的 外国にルーツのある児童生徒の置かれている現状について理解を深めるとともに、それらの児童生徒を支援するために学校に求められていることについて認識を深め、多文化共生と在日外国人教育の推進に向けた具体的な取組みを考える。
- 2 対象 府立学校（岸和田市立産業高等学校の定時制の課程を含む）の教職員
※各校（課程別）1名以上

3 内容等

回	日時	研修内容	講師等
1	オンデマンド開催 10月7日（金） ～ 10月27日（木） 提出締切:11月4日（金）	大阪府における在日外国人教育の現状と課題 実践発表 在日外国人教育を進めるために 〔講義・実践発表・講演〕	大阪府教育庁 指導主事等 府立学校教職員 大阪大学大学院 特任教授 榎井 縁

- 4 会場 所属校等
- 5 担当室 人権教育研究室
- 6 その他 （1）事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認すること。
（2）Web開催（オンデマンド開催、リアルタイム開催）の場合、研修対応ポータルサイトの実施マニュアルを参照すること。

令和4年度 府立学校人権教育研修B（cコース 在日外国人教育） シラバス

1 目的

外国にルーツのある児童生徒の置かれている現状について理解を深めるとともに、それらの児童生徒を支援するために学校に求められていることについて認識を深め、多文化共生と在日外国人教育の推進に向けた具体的な取組みを考える。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期	○			○			○		○				○		○
第2期	○			○			○		○				○		○
第1期															
第0期															

3 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	在日外国人教育の現状と課題	大阪府の在日外国人教育の現状と課題について理解する。	講義を通して、府立学校に在籍する外国にルーツのある児童生徒や日本語指導の必要な児童生徒の現状と課題、府立学校における在日外国人教育の在り方について学ぶ。	事前課題 人権教育リーフレット「帰国・渡日の子どもたちの教育③」を読んでおく。 ⇒ ダウンロード
	在日外国人教育の推進に向けて	外国にルーツのある子どもたちへの支援や仲間づくりの在り方について、認識を深める。	実践発表を通して、アイデンティティを大切にしながら違いを認め合い共に育つための支援及び仲間づくりを進めるための学校における取組みについて考える。	
	在日外国人教育を進めるために	在日外国人や外国にルーツのある人の人権をめぐる現状について認識を深め、学校に求められる役割について考える。	講演を通して、在日外国人教育について理解し、外国にルーツのある人の生きづらさについて認識を深めるとともに、共生社会の実現に向けた在日外国人教育の在り方について、自校の取組みを考える。	